

Attracting Tomorrow



2024年3月期

第1四半期決算説明会

TDK株式会社

IR・SRグループ

2023年8月2日

目次

1

2024年3月期 第1四半期連結業績概要

専務執行役員 山西 哲司

2

2024年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員 齋藤 昇

3

補足資料

2024年3月期 第1四半期連結業績概要

専務執行役員

山西 哲司

2024年3月期 第1四半期決算のポイント

- ICT市場減速の継続に加え、HDD市場、車載市場の需要動向の変化により、前年同期比減収減益

売上高

5,034億円

〔前年同期比 **1.4%**減〕

営業利益

263億円

〔前年同期比 **41.0%**減〕

ポイント

- ICT市場向けの受動部品が、大幅に減少
- HDD市場が前年を大きく下回り、HDDヘッド及びサスペンションの販売が大幅に減少
- 自動車市場向け受動部品、センサの販売が増加も、期初想定に対して顧客の需要動向に変化が見られる
- 産業機器向け電源の販売が増加
- 期初想定したセット生産台数及び事業環境からの急激な変化により、通期業績見通しを下方修正
- 市況に合わせた生産体制への構造改革の実施

2024年3月期 第1四半期連結決算概要

- 売上高及び営業利益は前年同期比で減収減益

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	前年同期比	
			増減	増減率
(億円)				
売上高	5,105	5,034	△71	△1.4%
営業利益	446	263	△183	△41.0%
営業利益率	8.7%	5.2%	-3.5pt	-
税引前利益	439	210	△229	△52.1%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	314	147	△167	△53.1%
1株当たり利益 (円)	82.87	38.82	-	-
対ドル為替レート (円)	129.36	137.18	6.0%の円安	
対ユーロ為替レート (円)	137.95	149.37	8.3%の円安	

為替変動による影響金額

売上高	約181億円の増収
営業利益	約65億円の増益

為替感応度 (1円の変動による影響額) ドル

売上高	110億円
営業利益	20億円

ユーロ

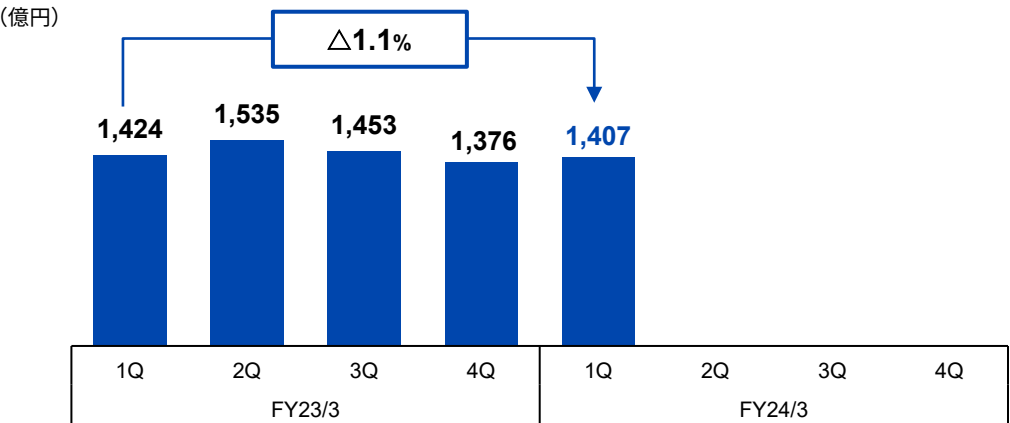
売上高	30億円
営業利益	6億円

第1四半期 事業別概況

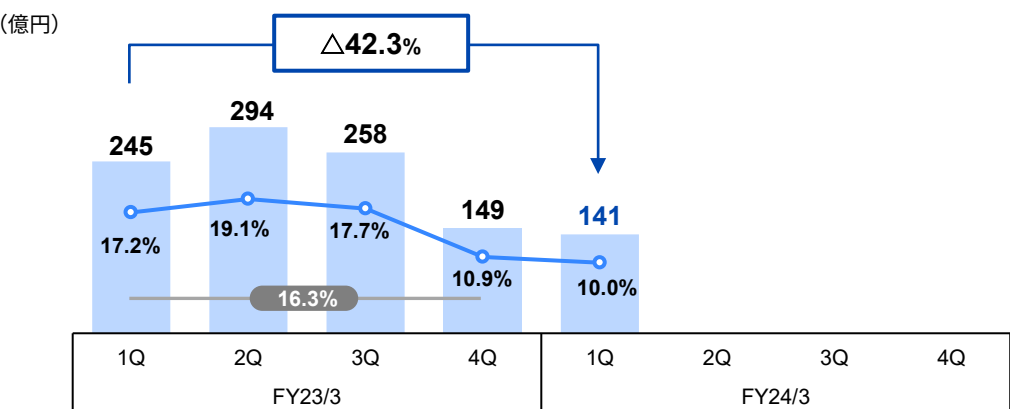
受動部品事業

- xEV等の自動車市場向けで増収も、ICT市場向けの販売減により減益

売上高



営業利益・営業利益率



セラミック コンデンサ	- 前年同期比で増収減益 - 自動車市場向け販売が増加
アルミ・ フィルム コンデンサ	- 前年同期比で増収増益 - 再生可能エネルギー市場向け販売が増加
インダクティブ デバイス	- 前年同期比で減収減益 - ICT市場及び産業機器市場向けの販売が減少
高周波部品	- 前年同期比で減収減益 - ICT市場向けの販売が減少
圧電材料部品・ 回路保護部品	- 前年同期比で減収減益 - 自動車市場向け販売が増加も、代理店向けの販売が減少

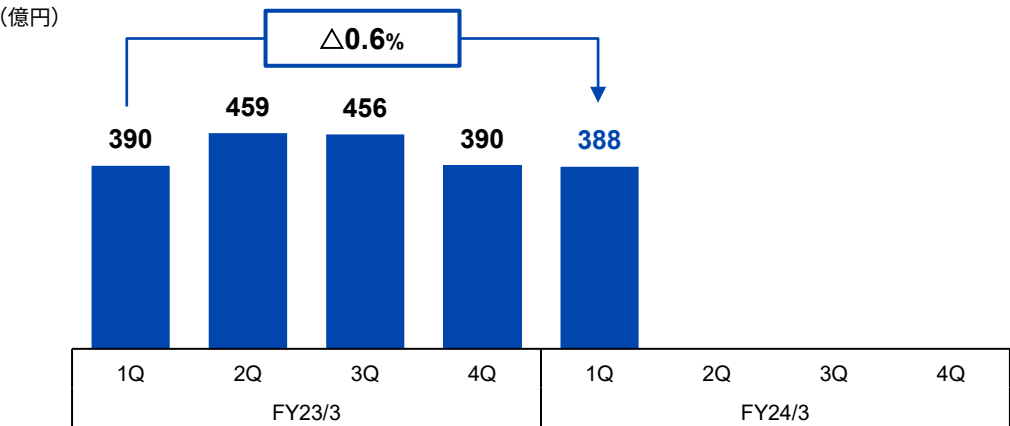
※ 2024年3月期第1四半期における組織変更により、従来「その他」に属していた一部製品を「受動部品」のコンデンサに区分変更しております。これ以降の2023年3月度連結会計年度の数値についても、変更後の区分に組替えております。

第1四半期 事業別概況

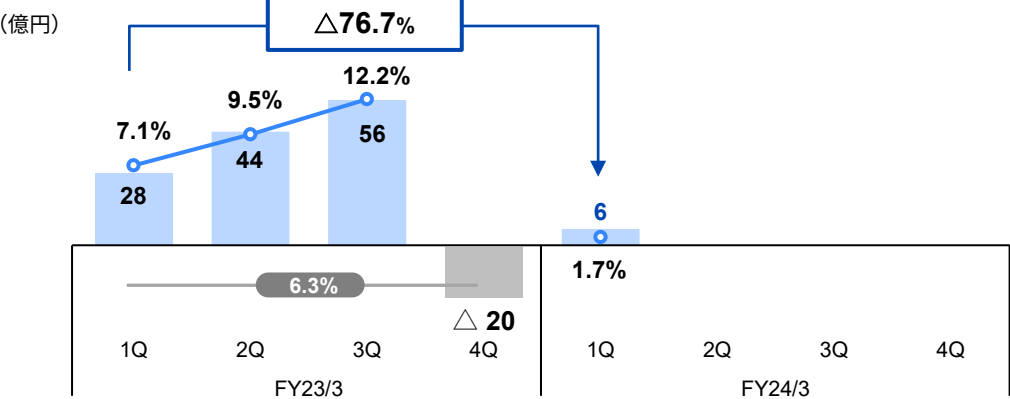
センサ応用製品事業

- 自動車市場向けで増収も、ICT市場向けの販売減少により減益

売上高



営業利益・営業利益率



温度・圧力センサ	- 前年同期比で増収増益 - 自動車市場向け販売が増加
磁気センサ	- 前年同期比で増収減益 - 自動車向けホールセンサ、TMRセンサの販売が拡大
MEMSセンサ	- 前年同期比で減収減益 - モーションセンサの自動車向け販売拡大も、ICT市場向けの販売が減少し減益

第1四半期 事業別概況

磁気応用製品事業

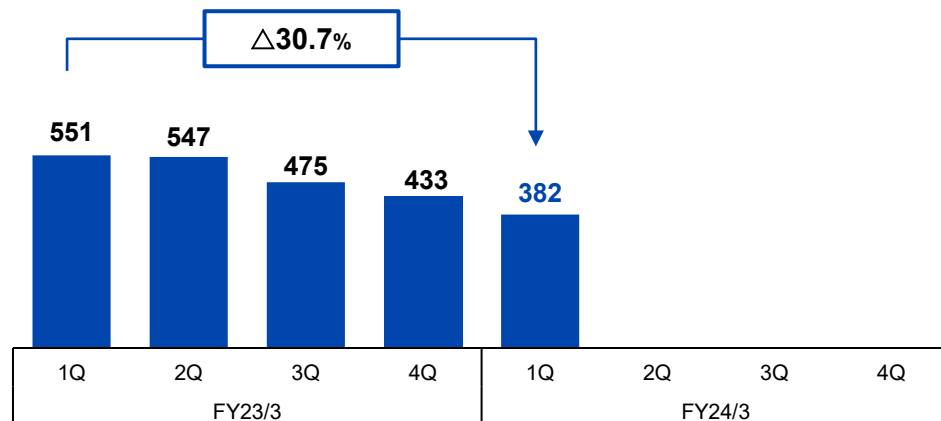
Attracting Tomorrow



- HDD市場向けが前年を大きく下回って推移したことにより減収減益

売上高

(億円)



HDDヘッド・
HDDサスペン
ション

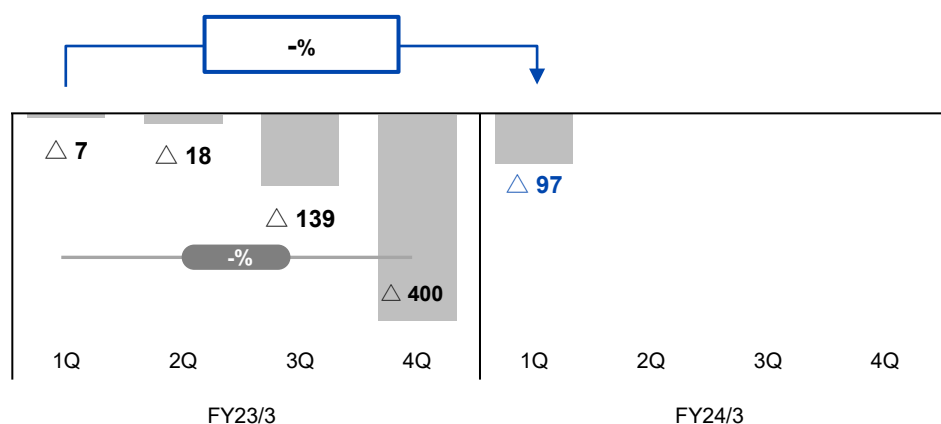
- 前年同期比で大幅に減収減益

マグネット

- 前年同期比で増収減益
- xEV市場向けの販売が増加し前年同期比で増収
- 生産性改善の遅れにより収益改善が遅延

営業利益・営業利益率

(億円)



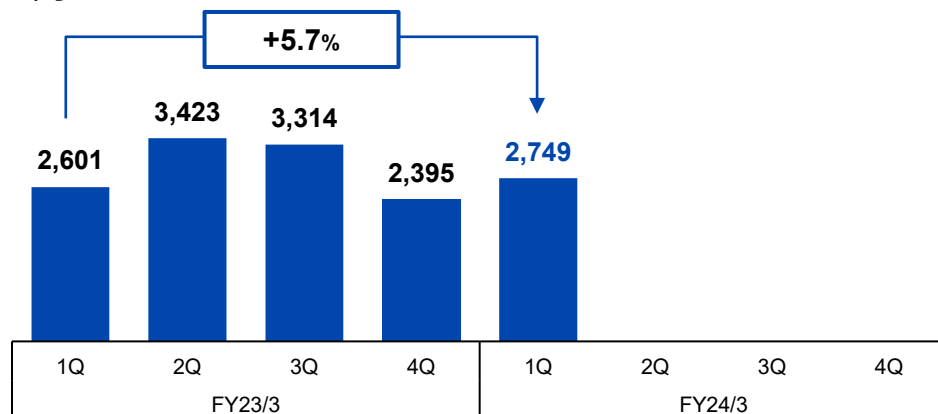
第1四半期 事業別概況

エネルギー応用製品事業

- 二次電池は、スマートフォン向け販売が前年を上回って推移した結果、増収を確保
- 産業機器市場向け及びxEV向け電源が堅調に推移し増収増益

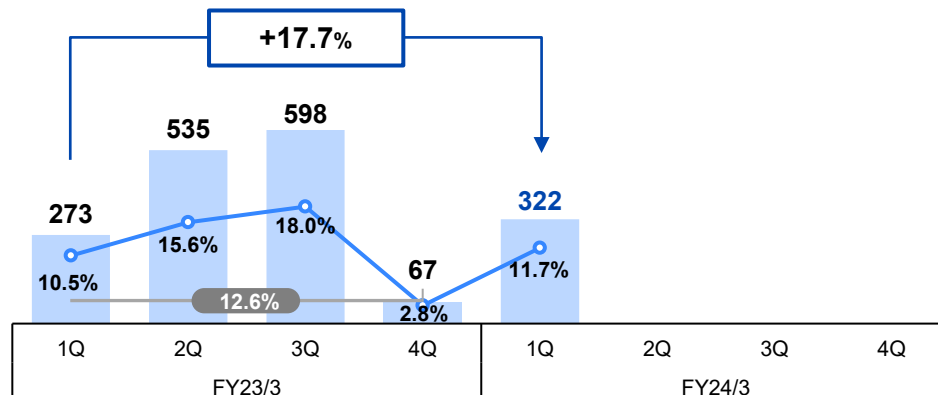
売上高

(億円)



営業利益・営業利益率

(億円)



エネルギーデバイス (二次電池)

- 前年同期比で横ばい
- スマートフォン向け販売増加
- JVへの移管により中型二次電池の販売は減少

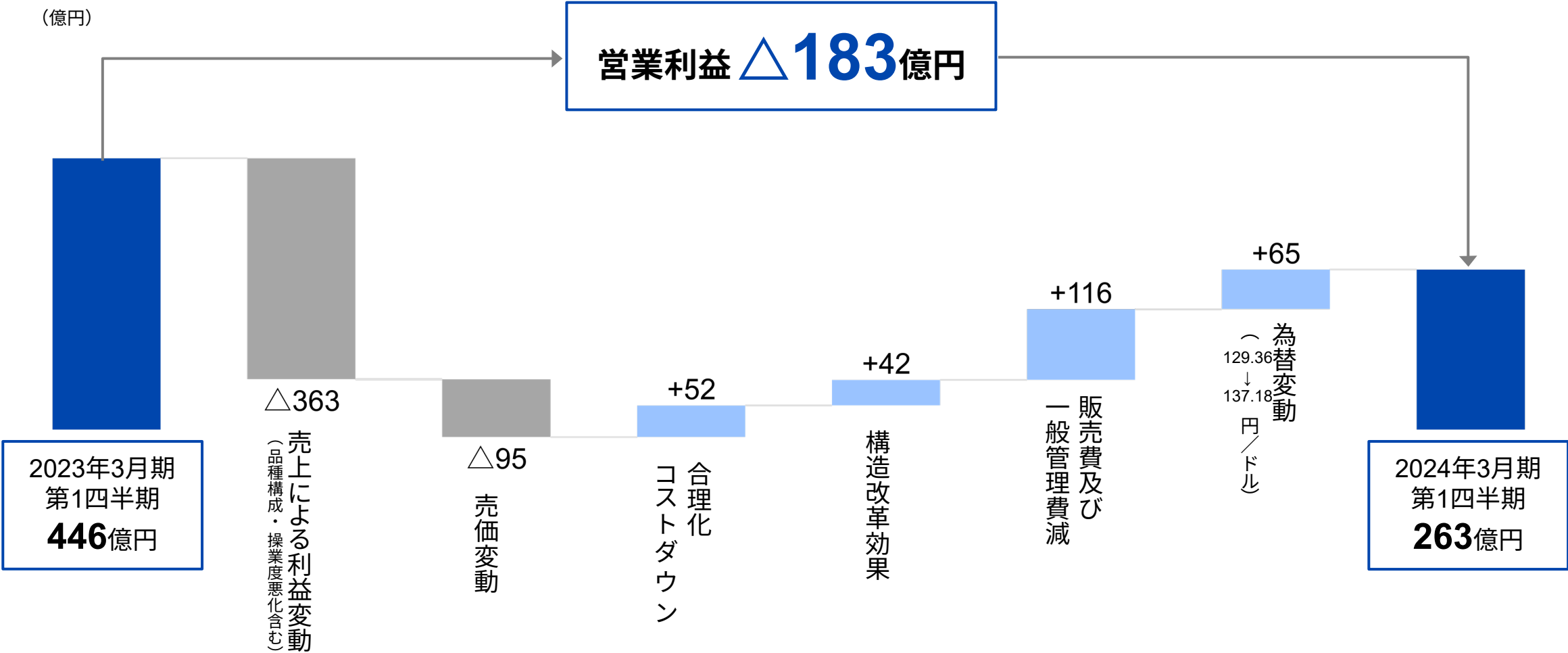
電源

- 産業機器用電源は大幅な増収増益
- EV電源は収益性が改善

事業別四半期実績

		2023年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前年同期比(C)-(A)		4Q-1Q推移(C)-(B)	
(億円)		1Q(A)	4Q(B)	1Q(C)	増減	増減率	増減	増減率
売上高	コンデンサ	583	583	625	+42	+7.2%	+42	+7.2%
	インダクティブデバイス	493	463	467	△26	△5.2%	+5	+1.0%
	その他受動部品	347	330	315	△32	△9.3%	△15	△4.5%
	受動部品	1,424	1,376	1,407	△16	△1.1%	+32	+2.3%
	センサ応用製品	390	390	388	△2	△0.6%	△2	△0.5%
	磁気応用製品	551	433	382	△169	△30.7%	△51	△11.7%
	エネルギー応用製品	2,601	2,395	2,749	+148	+5.7%	+354	+14.8%
	その他	139	125	107	△32	△22.8%	△18	△14.3%
合計		5,105	4,719	5,034	△71	△1.4%	+315	+6.7%
営業利益	受動部品	245	149	141	△104	△42.3%	△8	△5.5%
	センサ応用製品	28	△20	6	△21	△76.7%	+26	-
	磁気応用製品	△7	△400	△97	△89	-	+303	-
	エネルギー応用製品	273	67	322	+48	+17.7%	+255	+378.3%
	その他	5	△11	△12	△17	-	△1	-
	小計	544	△214	361	△183	△33.6%	+575	-
	調整	△98	15	△98	△1	-	△114	-
	合計	446	△199	263	△183	△41.0%	+462	-
営業利益率		8.7%	△4.2%	5.2%	-3.5pt	-	+9.4pt	-
対ドル為替レート (円)		129.36	132.40	137.18				
対ユーロ為替レート (円)		137.95	141.95	149.37				

営業利益増減分析



第2四半期の売上高増減イメージ

	2024年3月期 第1四半期実績	2024年3月期 第2四半期予想 (前四半期比)	増減要因
受動部品	1,407	0～＋3%	・ 車載用セラミックコンデンサの販売増
センサ応用製品	388	＋9～＋12%	・ ICT用途向け磁気センサやMEMSマイクロフォンの販売増
磁気応用製品	382	△5～△8%	・ HDDヘッドの販売微減 ・ HDDサスペンションの販売減
エネルギー応用製品	2,749	△2～＋1%	・ ICT市場向け販売増加 ・ 中型二次電池のJVへの移管による販売減
その他	107	-	
合計	5,034	△1～＋2%	
対ドル為替レート（円）	137.18	130.00	
対ユーロ為替レート（円）	149.37	142.00	

2024年3月期 通期業績の見通し

社長執行役員

齋藤 昇

- 自動車市場の前提は据え置きも、ICT市場、特にHDD市場は急速に悪化

(百万台)	2023年3月期 通期実績 (A)	2024年3月期 (2023年4月予想)		2024年3月期 (2023年8月予想)	
		予想値 (B)	増減率 (A)vs(B)	予想値 (C)	増減率 (A)vs(C)
自動車※	84	88	+5%	88	+5%
xEV	17.2	21.9	+27%	21.9	+27%
スマートフォン	1,143	1,118	△2%	1,108	△3%
5G スマートフォン	593	607	+2%	598	+1%
HDD	153	146	△5%	124	△19%
ニアライン	55	60	+9%	42	△24%
ノートパソコン	179	182	+2%	169	△6%
タブレット	153	149	△3%	143	△7%

※自動車は商用車を含む台数

2024年3月期 連結業績見通し

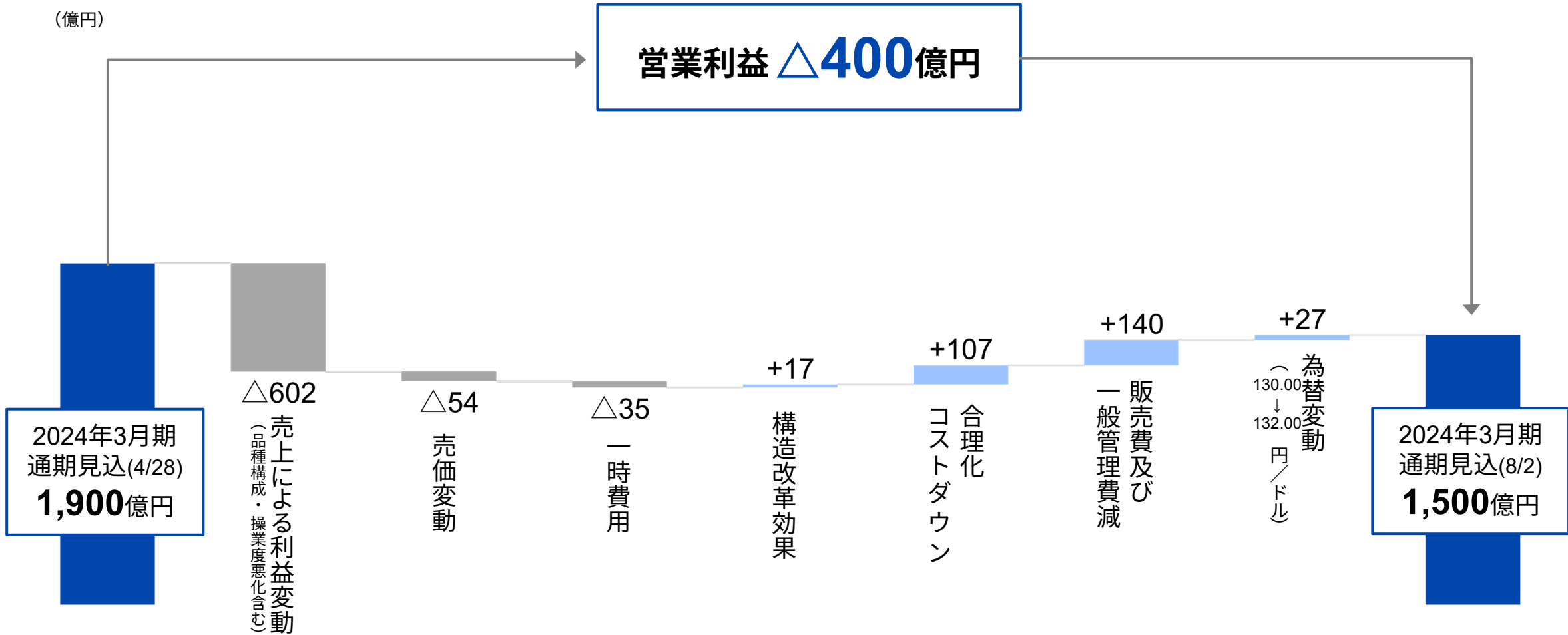
- 期初想定した事業環境からの急激な変化により、通期業績見通しを下方修正

(億円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期予想		前期比	
		2023年4月発表	2023年8月発表	増減	増減率
売上高	21,808	20,200	19,700	△2,108	△9.7%
営業利益	1,688	1,900	1,500	△188	△11.2%
営業利益率	7.7%	9.4%	7.6%	-0.1pt	-
税引前利益	1,672	1,880	1,500	△172	△10.3%
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,142	1,470	1,050	△92	△8.0%
1株当たり利益 (円)	301.19	387.57	276.83	-	-
配当金 (円)	106.00	116.00	116.00	-	-
対ドル為替レート (円)	135.46	130.00	132.00	-	-
対ユーロ為替レート (円)	140.89	142.00	144.00	-	-

2024年3月期 セグメント別連結売上高増減イメージ

(億円)	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期予想（前期比）		増減要因
		4/28見込	8/2見込	
受動部品	5,788	+9～+12%	+2～+5%	・ 車載用セラミックコンデンサの販売増
センサ応用製品	1,695	+7～+10%	+1～+4%	・ ICT用途向け磁気センサの販売増 ・ 車載向け磁気センサ、温度・圧力センサの販売増
磁気応用製品	2,006	+2～+5%	△13～△16%	・ データセンター向けHDDの生産減少
エネルギー応用製品	11,734	△22～△19%	△14～△17%	・ ICT関連デバイスの生産が低調に推移 ・ 中型二次電池のJVへの移管による売上減少
その他	586	-	-	
合計	21,808	20,200	19,700	

2024年3月期 通期営業利益増減分析



HDD関連市場の急激な変化への対応策

- 市場の急激な変化に合わせ、各種施策の迅速な実行

環境 変化

- CSP※の設備投資配分の変化
- HDD在庫消化の長期化による需要回復の遅れ

対応 施策

- 構造改革による収益構造の強化

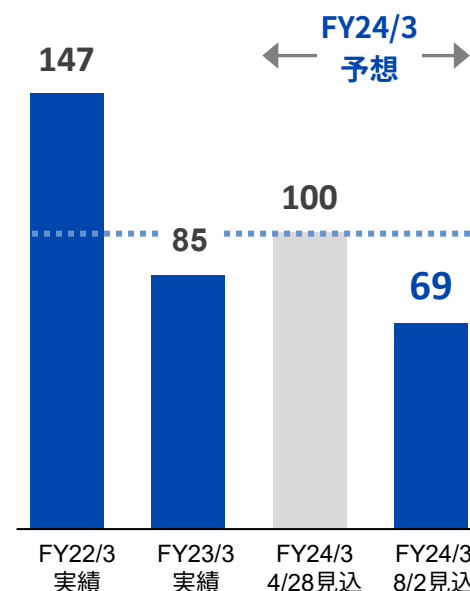
2024年3月期業績への影響額

- 構造改革費用：△35億円
- 構造改革効果：＋17億円

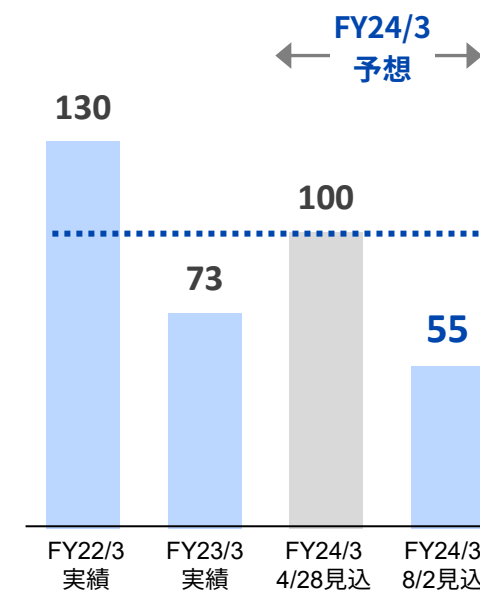
HDD市場向け製品販売見通し

(2023年4月予想値を100とした指数)

HDDヘッド



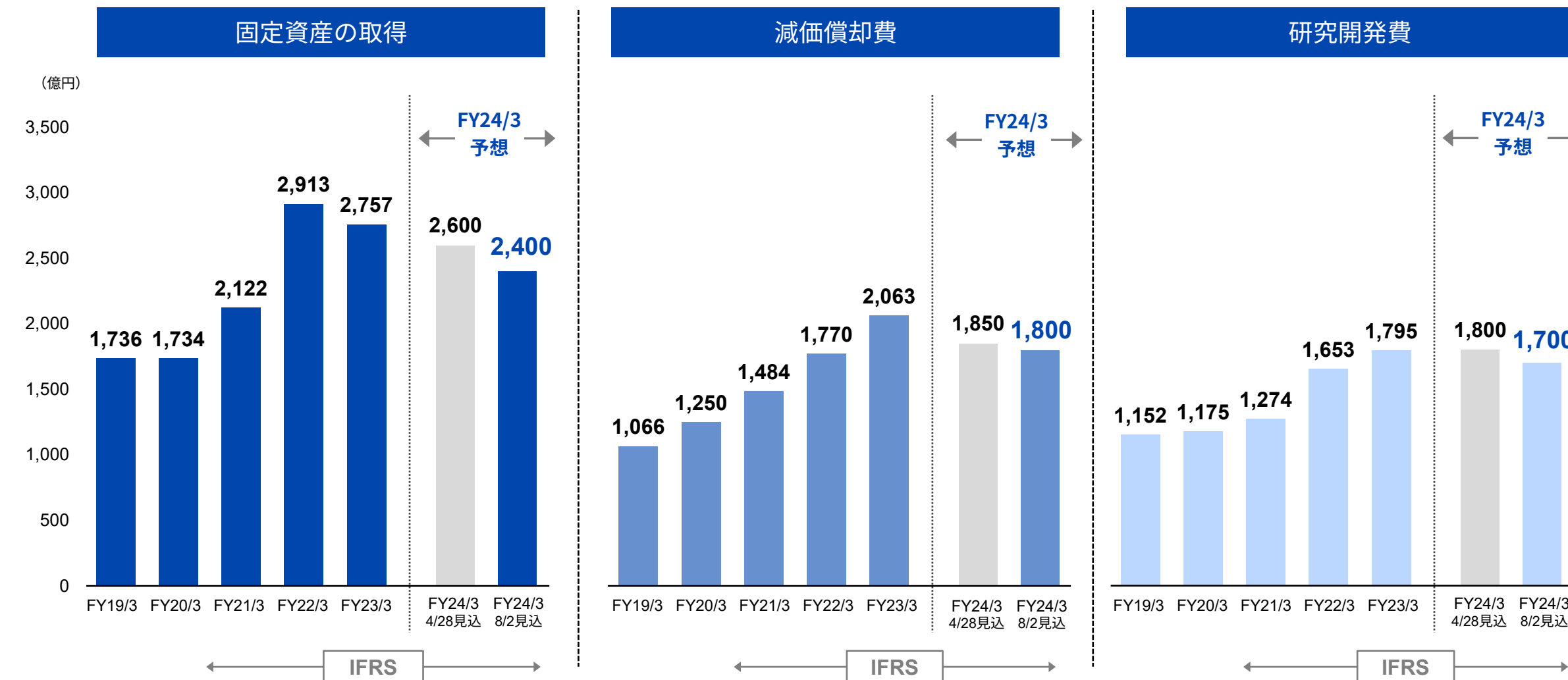
HDDサスペンション



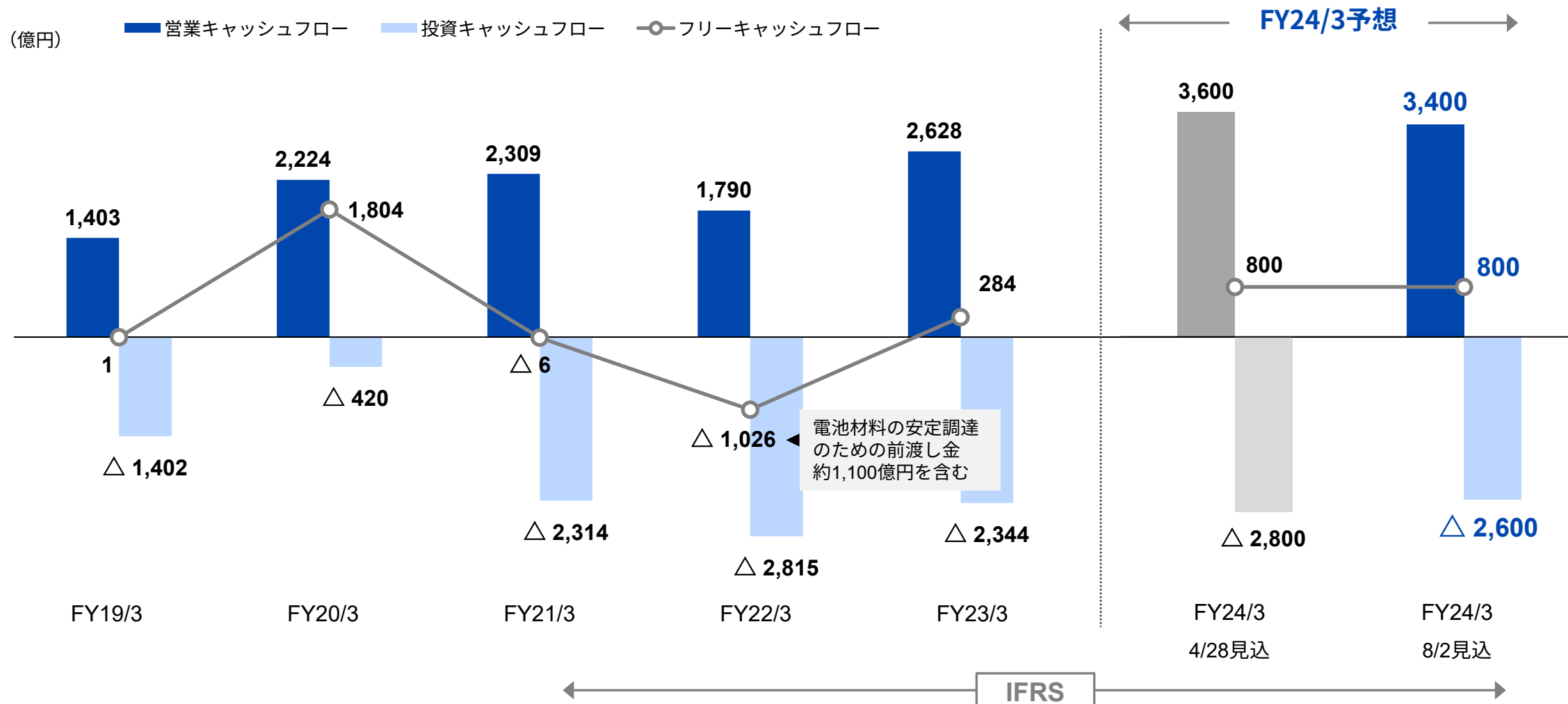
※CSP= Cloud Service Provider

2024年3月期 各種費用見通し

・設備投資及び各種費用の見直し



2024年3月期 キャッシュフロー見通し



補足資料

売上高・営業利益四半期推移 (2023年3月期 - 2024年3月期)

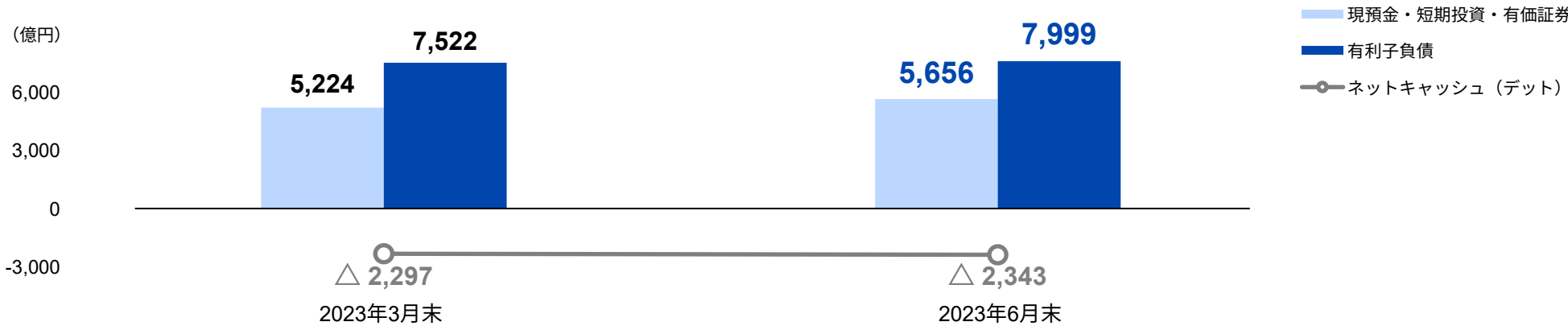
(億円)		2023年3月期					2024年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	コンデンサ	583	637	621	583	2,425	625				
	インダクティブデバイス	493	528	501	463	1,985	467				
	その他受動部品	347	370	331	330	1,378	315				
	受動部品	1,424	1,535	1,453	1,376	5,788	1,407				
	センサ応用製品	390	459	456	390	1,695	388				
	磁気応用製品	551	547	475	433	2,006	382				
	エネルギー応用製品	2,601	3,423	3,314	2,395	11,734	2,749				
	その他	139	150	171	125	586	107				
	合計	5,105	6,115	5,870	4,719	21,808	5,034				
営業利益	受動部品	245	294	258	149	946	141				
	センサ応用製品	28	44	56	△20	107	6				
	磁気応用製品	△7	△18	△139	△400	△564	△97				
	エネルギー応用製品	273	535	598	67	1,474	322				
	その他	5	0	11	△11	5	△12				
	小計	544	855	783	△214	1,968	361				
	調整	△98	△98	△100	15	△280	△98				
	合計	446	757	684	△199	1,688	263				
営業利益率		8.7%	12.4%	11.6%	△4.2%	7.7%	5.2%				
対ドル為替レート (円)		129.36	138.20	141.75	132.40	135.46	137.18				
対ユーロ為替レート (円)		137.95	139.39	144.26	141.95	140.89	149.37				

(億円)	2023年3月末	2023年6月末	増減
資産合計	31,470	33,022	+1,552
負債合計	16,842	17,491	+650
親会社の所有者に帰属する持分	14,584	15,474	+889
親会社所有者帰属持分比率	46.3%	46.9%	+0.6pt
現預金・短期投資・有価証券	5,224	5,656	+432
有利子負債※1	7,522	7,999	+477
ネットキャッシュ（デット）※2	△2,297	△2,343	△46

※1: 借入金 + 社債 + リース負債

※2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

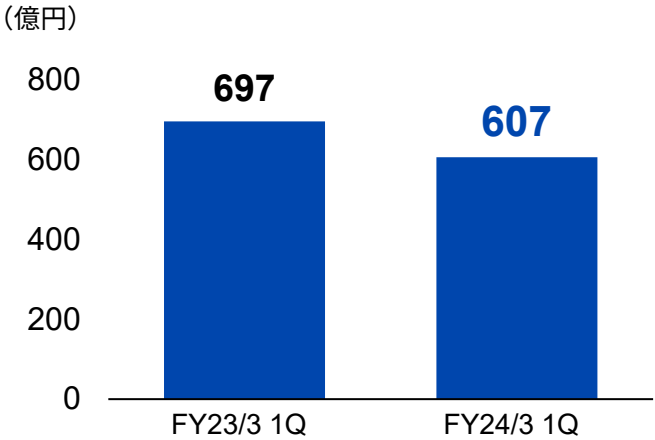
■ 現預金・有利子負債・ネットキャッシュ（デット）推移



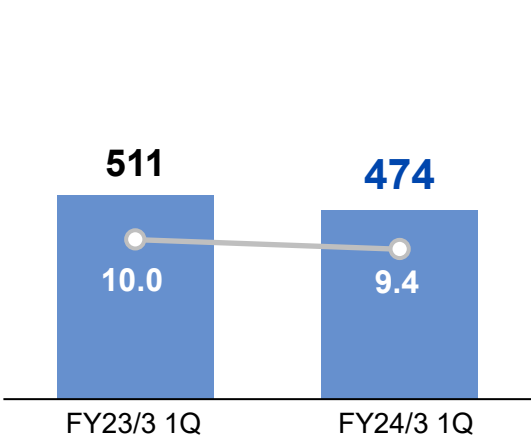
第1四半期 各種費用

	2023年3月期 第1四半期実績	2024年3月期 第1四半期実績	増減
(億円)			
固定資産の取得	697	607	△90
減価償却費	511	474	△36
売上高比	10.0%	9.4%	-0.6pt
研究開発費	445	439	△6
売上高比	8.7%	8.7%	0.0pt

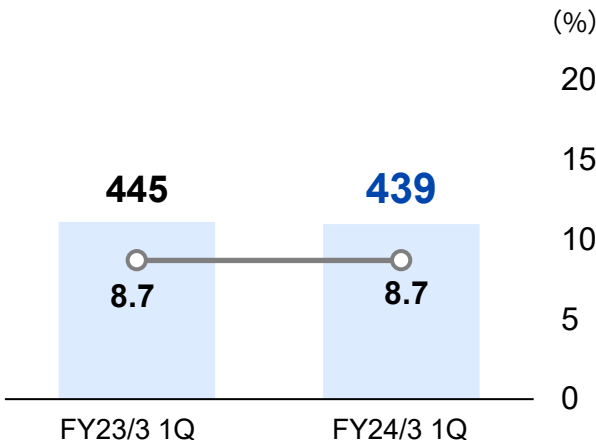
■ 固定資産の取得



■ 減価償却費・売上高比



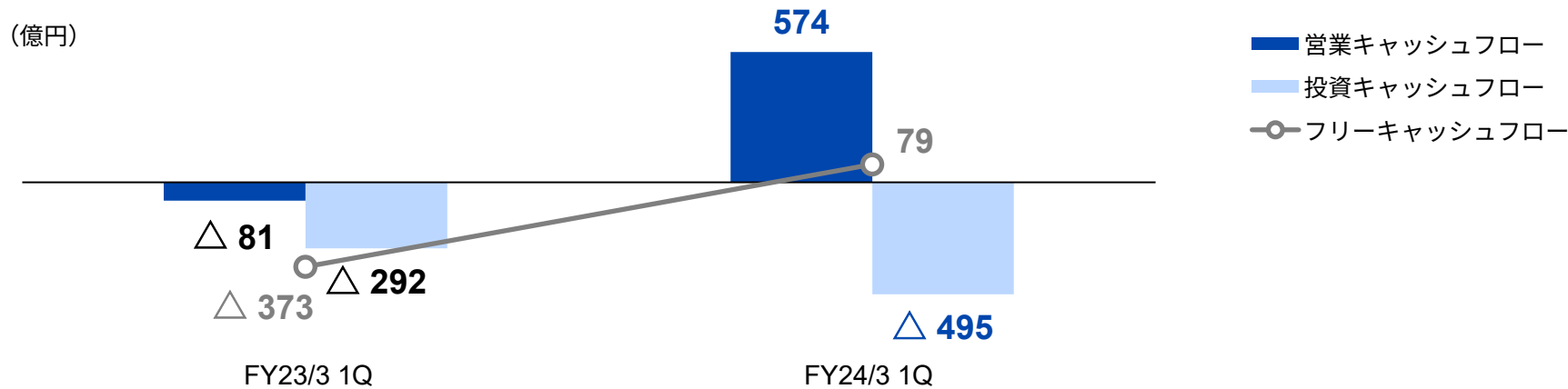
■ 研究開発費・売上高比



第1四半期 キャッシュフロー

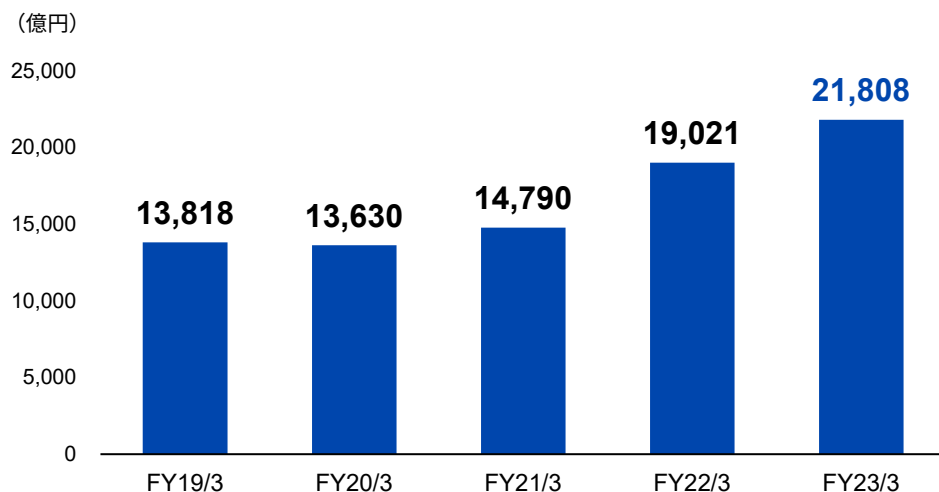
(億円)	2023年3月期 第1四半期実績	2024年3月期 第1四半期実績	増減
営業活動によるキャッシュフロー	△81	574	+655
投資活動によるキャッシュフロー	△292	△495	△203
フリーキャッシュフロー（FCF）	△373	79	+452
財務活動によるキャッシュフロー	△104	160	+263
為替変動による影響額	360	262	△98
現金同等物残高	4,276	5,562	+1,285

■ 営業キャッシュフロー・投資キャッシュフロー・フリーキャッシュフロー推移

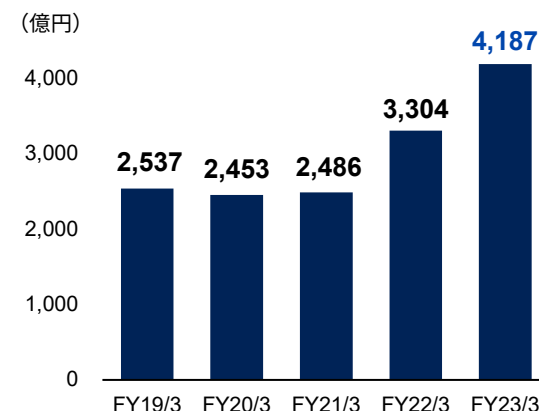


市場別通期売上高推移 (2019年3月期－2023年3月期)

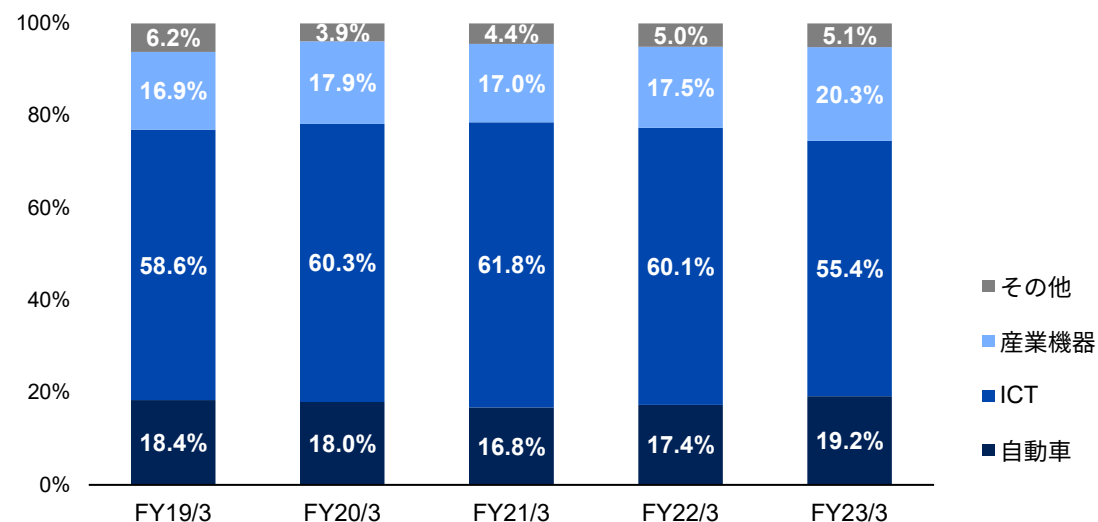
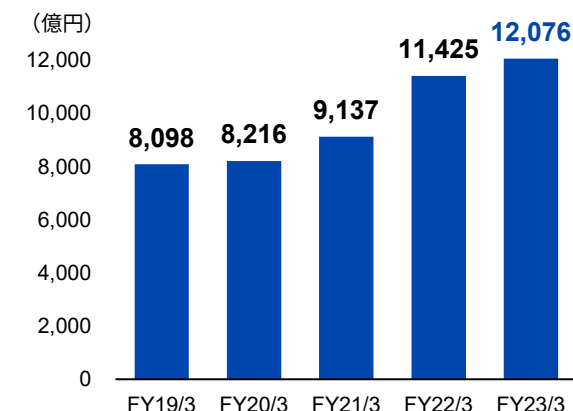
全社



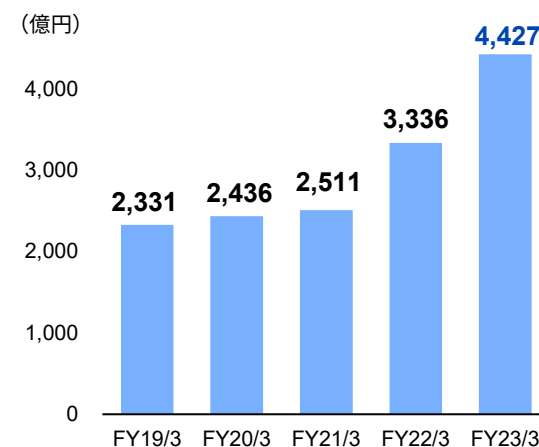
自動車



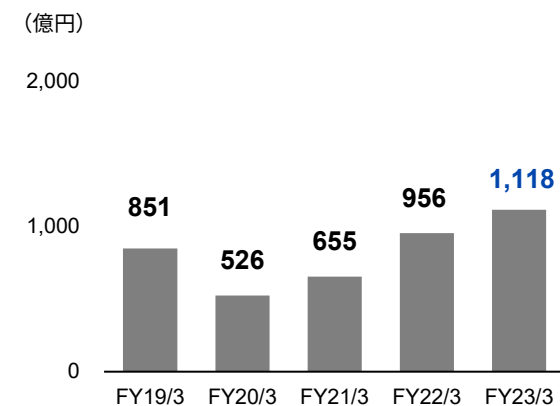
ICT



産業機器



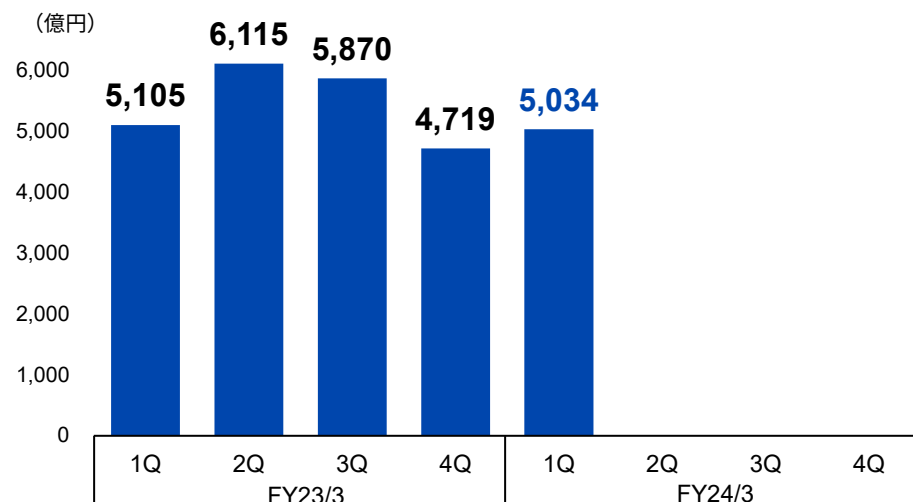
その他



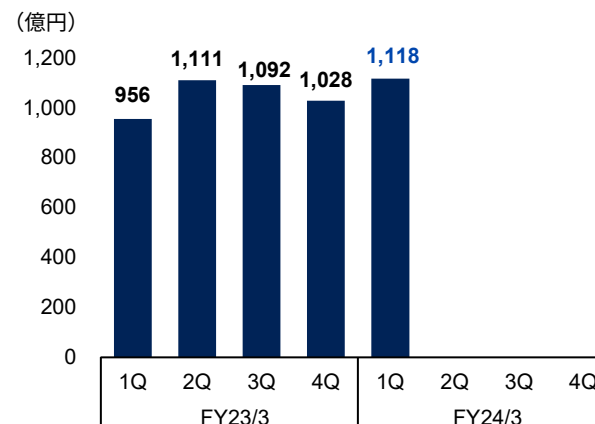
市場別四半期売上高推移 (2023年3月期－2024年3月期)

全社

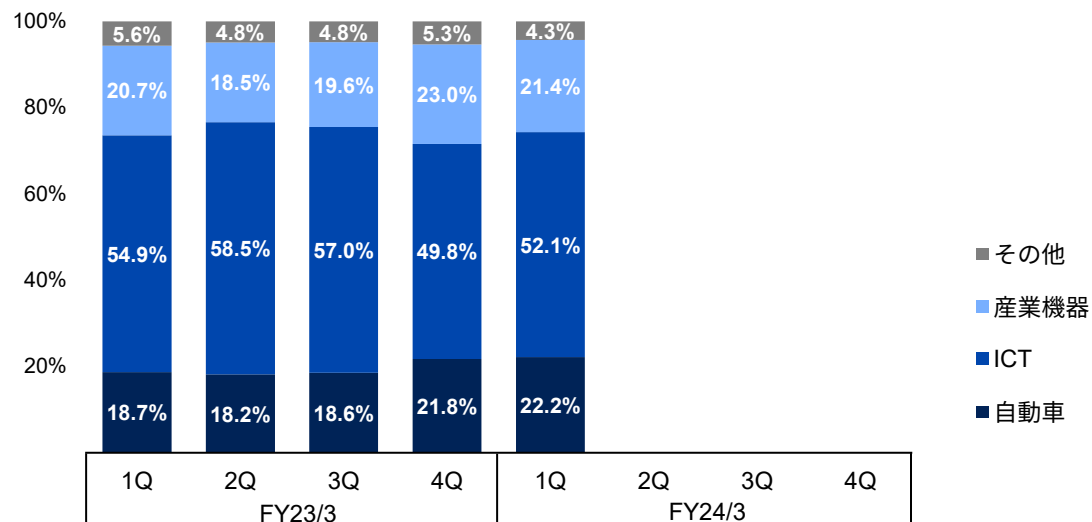
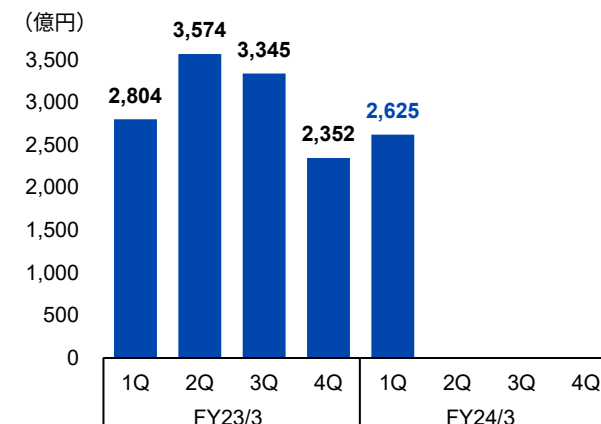
Attracting Tomorrow 



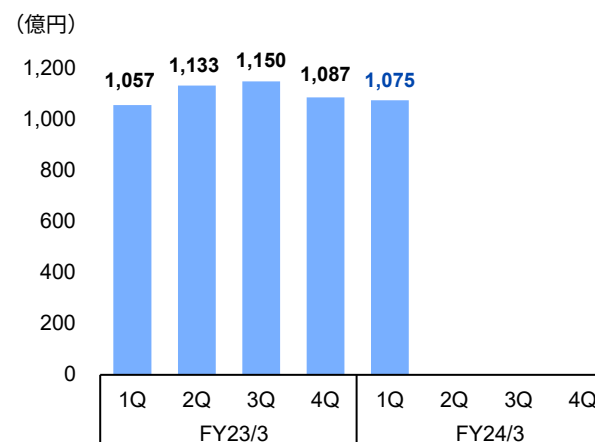
自動車



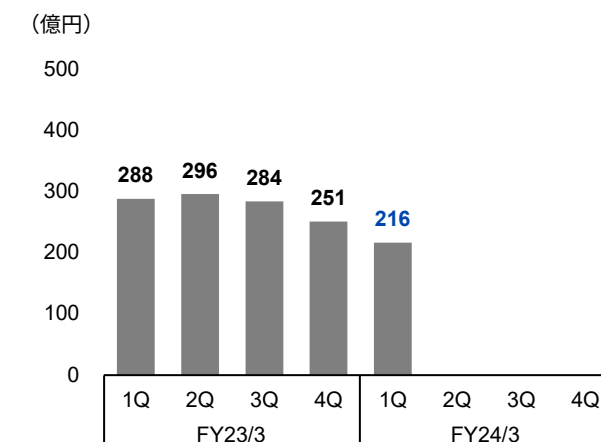
ICT



産業機器



その他

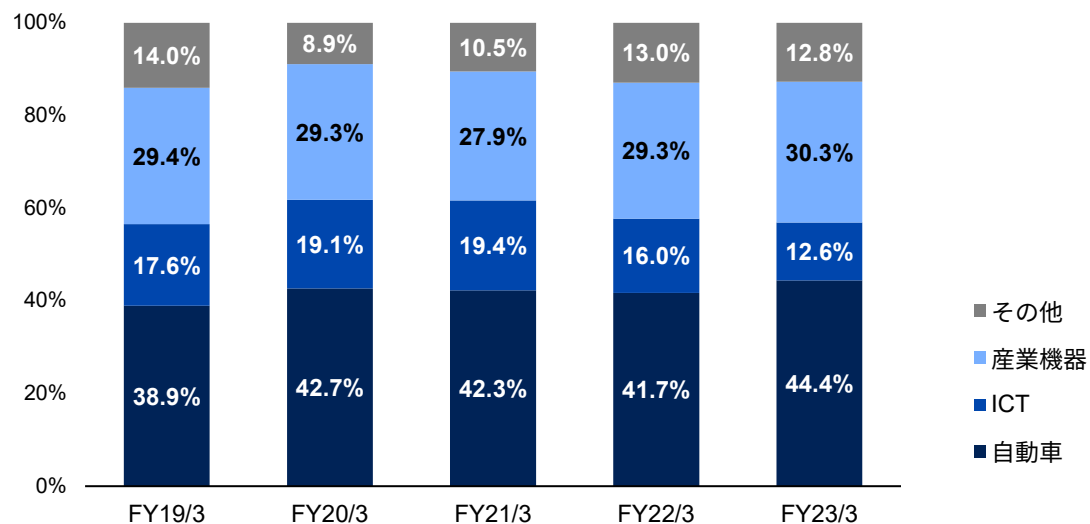
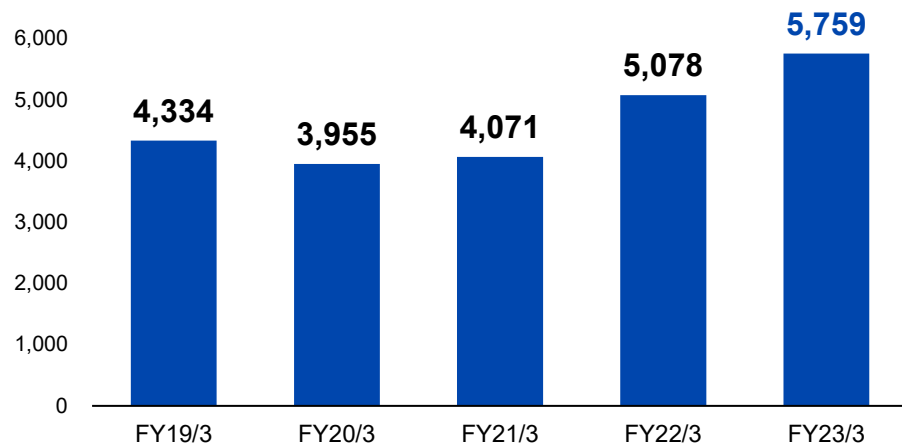


市場別通期売上高推移 (2019年3月期－2023年3月期)

受動部品

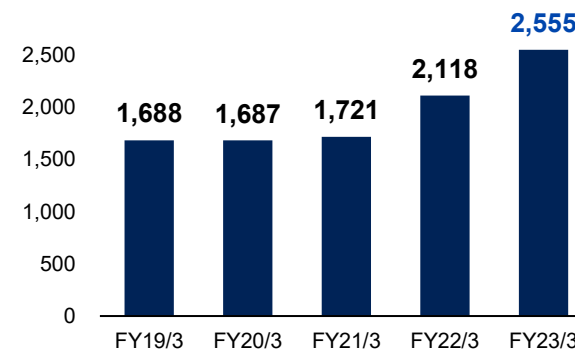
Attracting Tomorrow 

(億円)



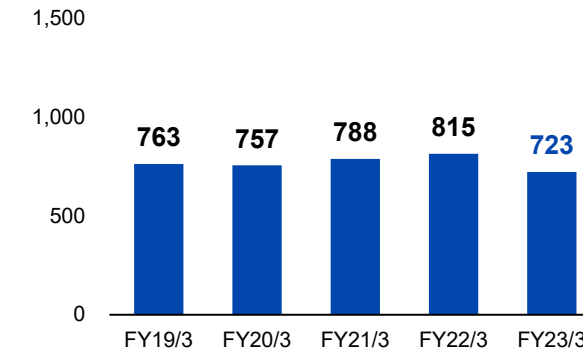
自動車

(億円)



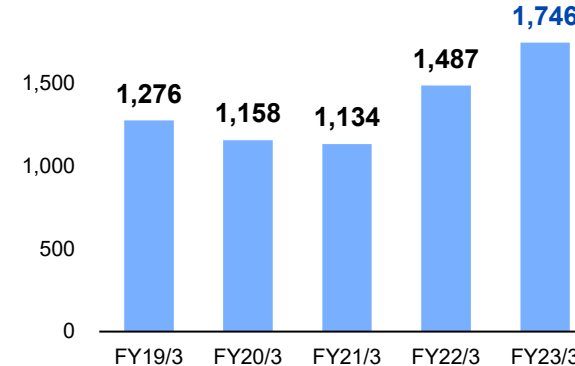
ICT

(億円)



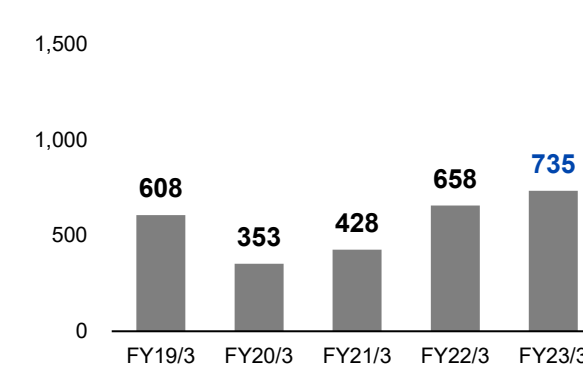
産業機器

(億円)



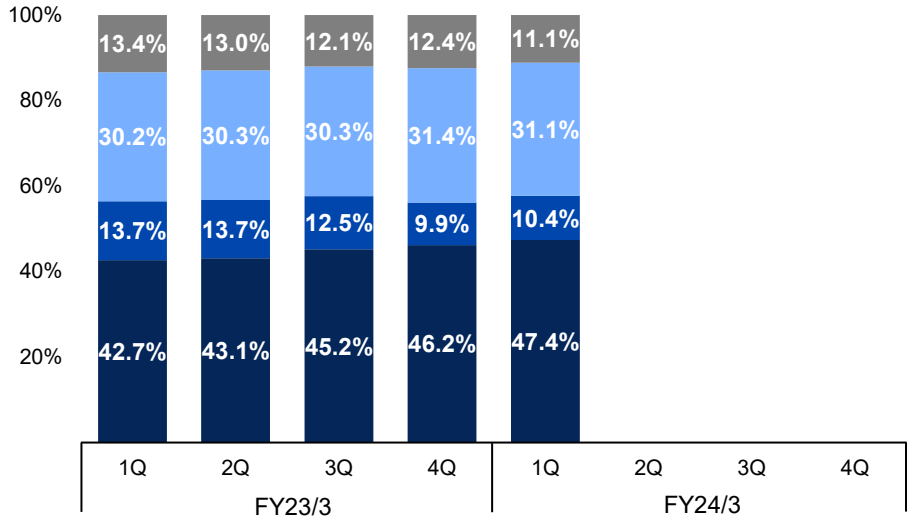
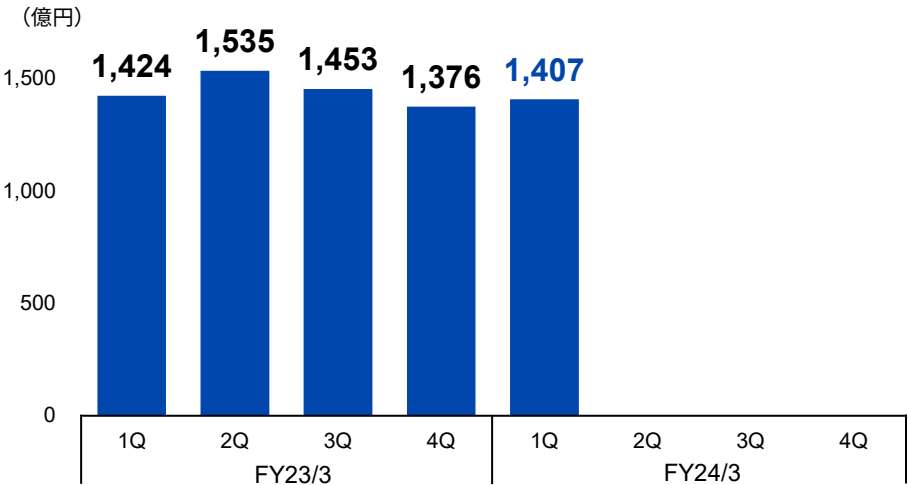
その他

(億円)



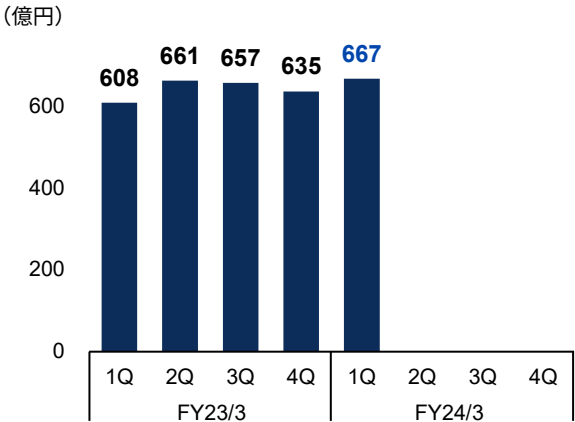
市場別四半期売上高推移 (2023年3月期－2024年3月期)

受動部品

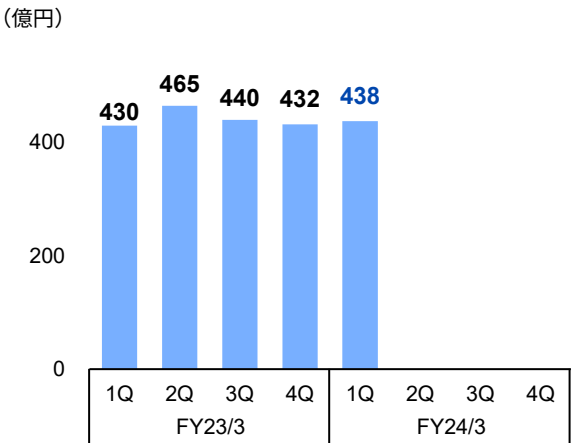


- その他
- 産業機器
- ICT
- 自動車

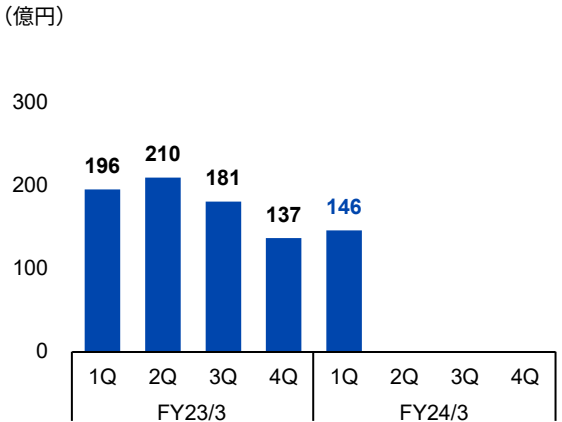
自動車



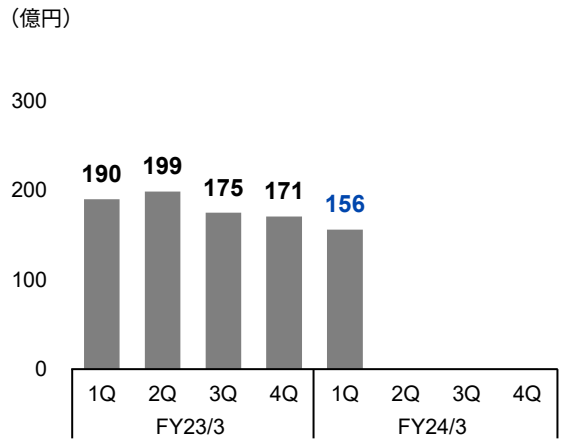
産業機器



ICT

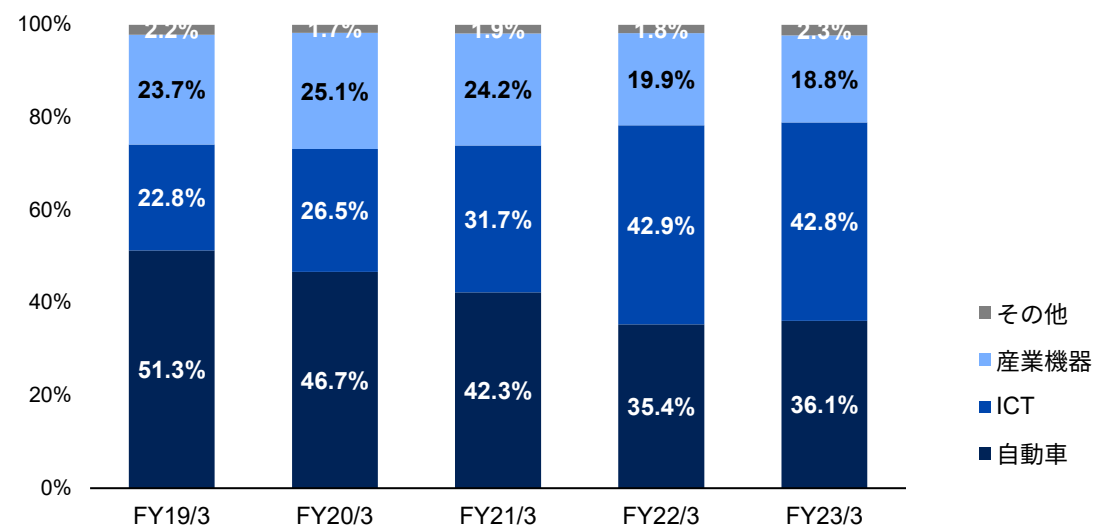
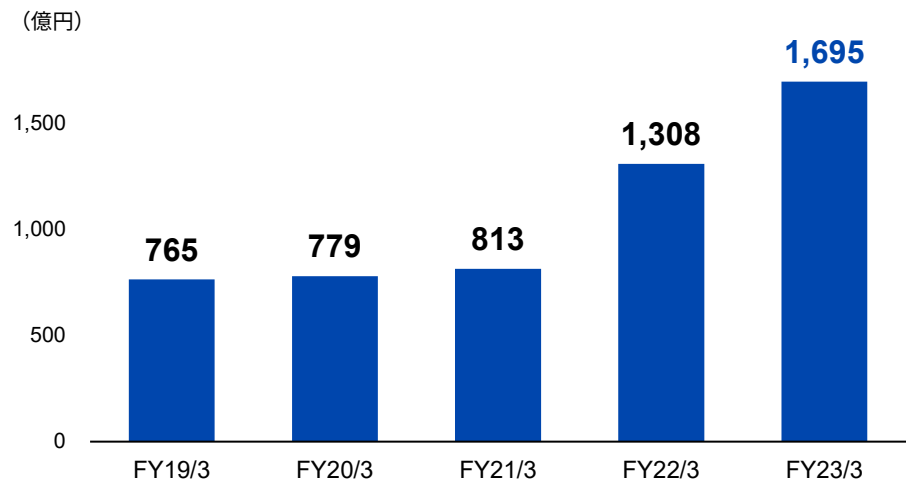


その他

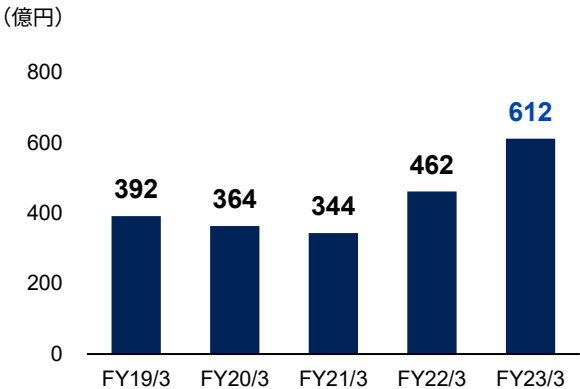


市場別通期売上高推移 (2019年3月期－2023年3月期)

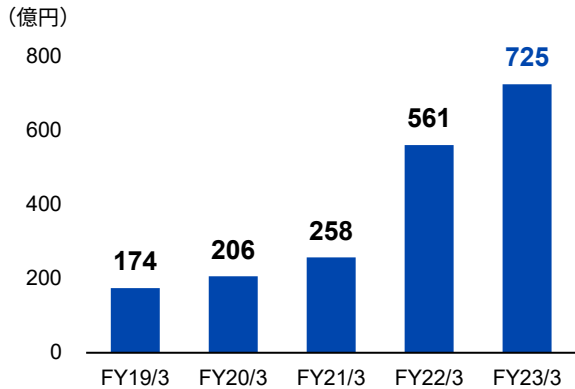
センサ応用製品



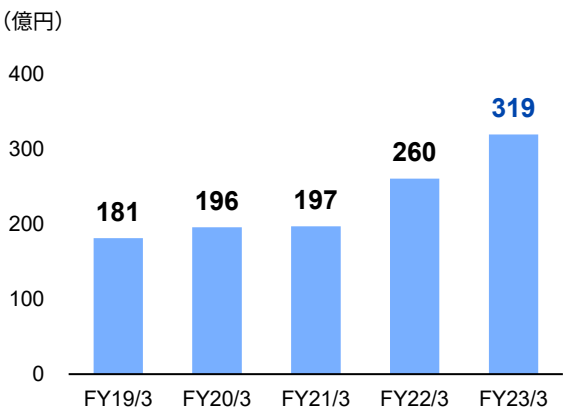
自動車



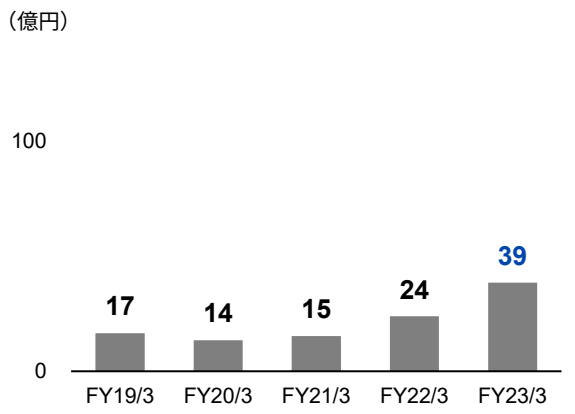
ICT



産業機器

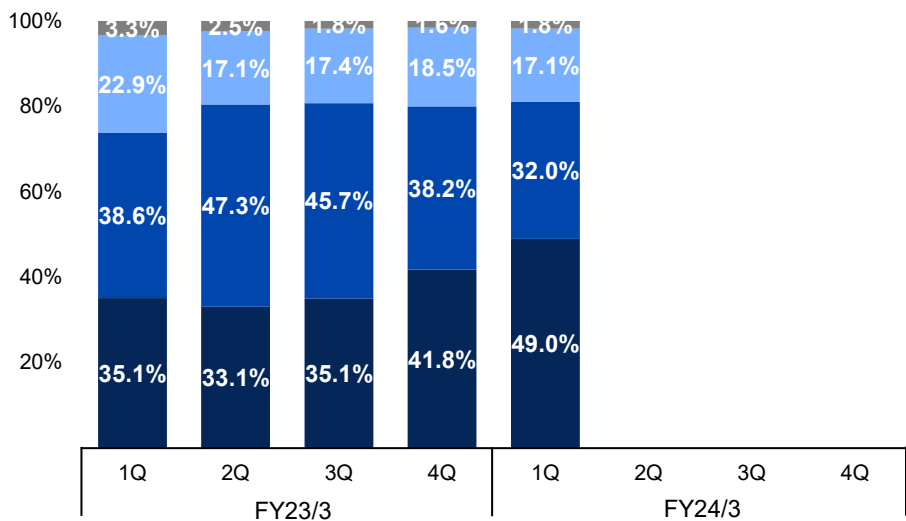
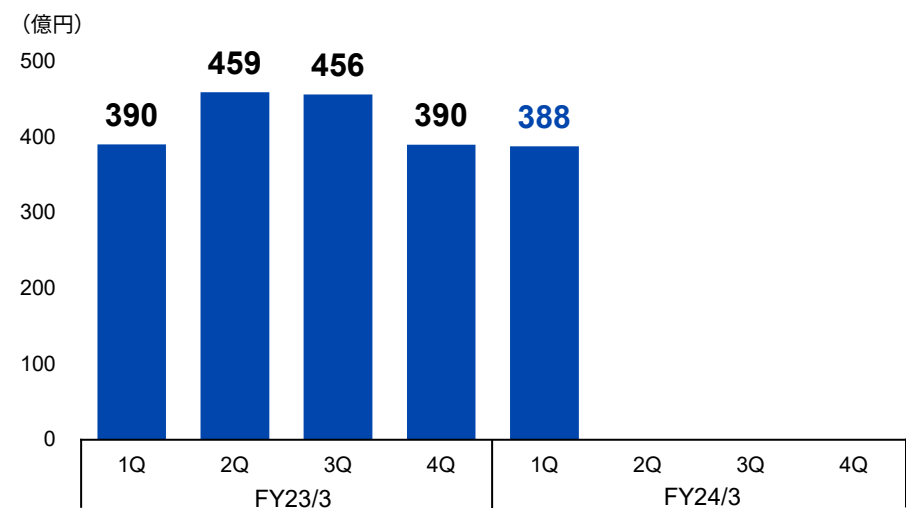


その他

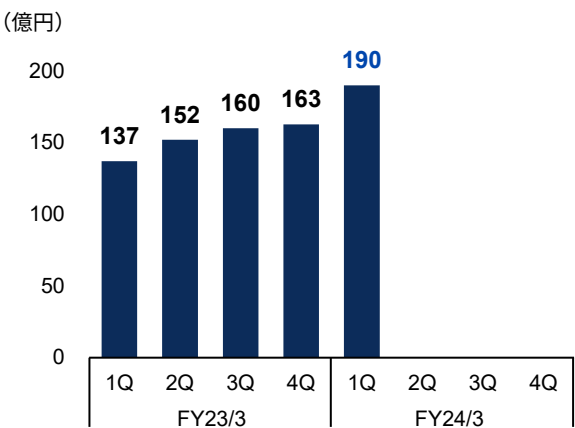


市場別四半期売上高推移 (2023年3月期－2024年3月期)

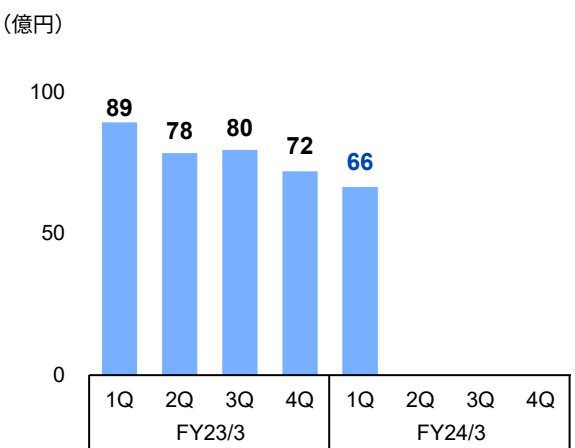
センサ応用製品



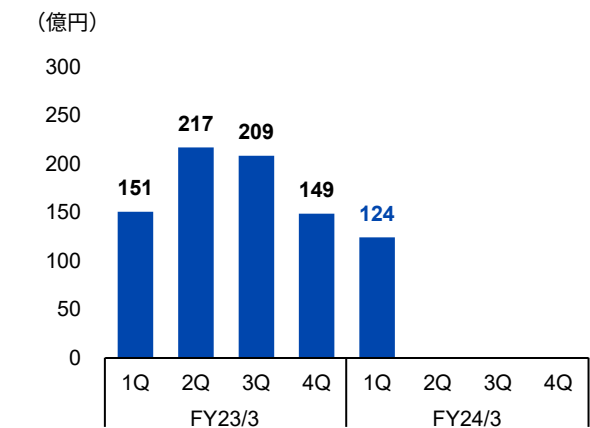
自動車



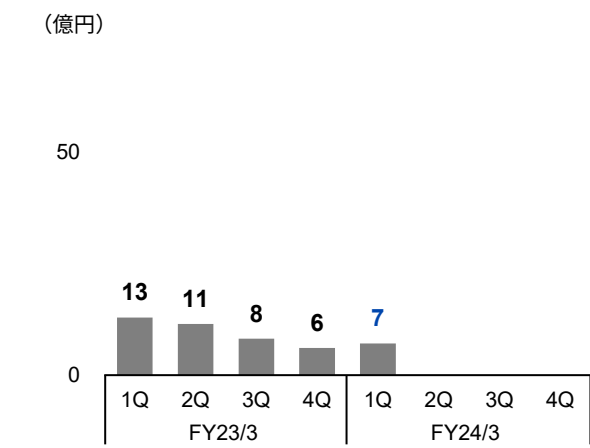
産業機器



ICT

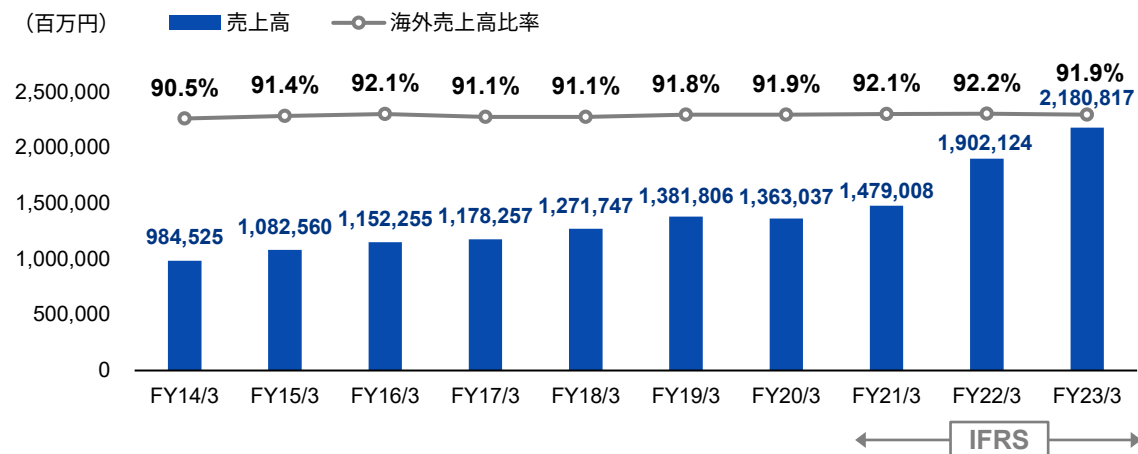


その他

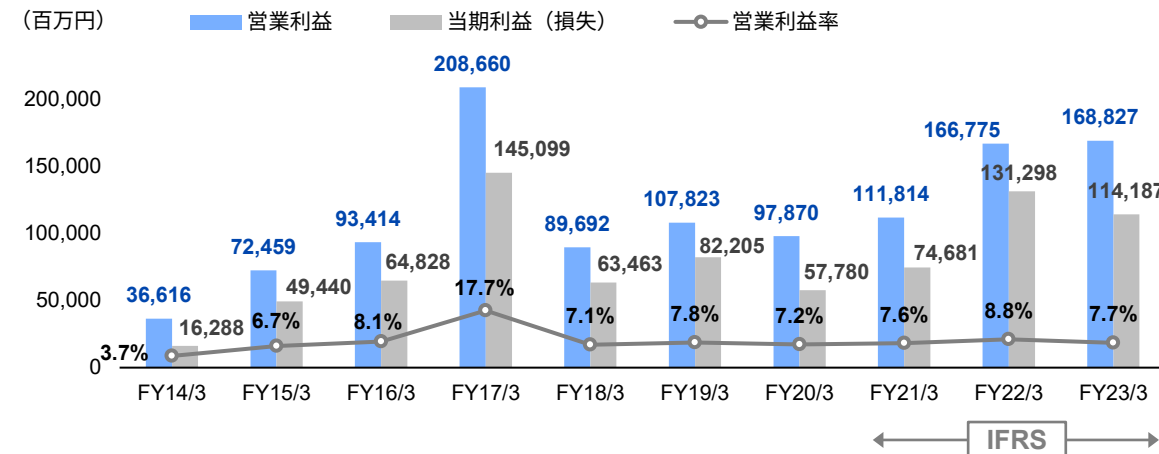


業績ハイライト 過去10年推移

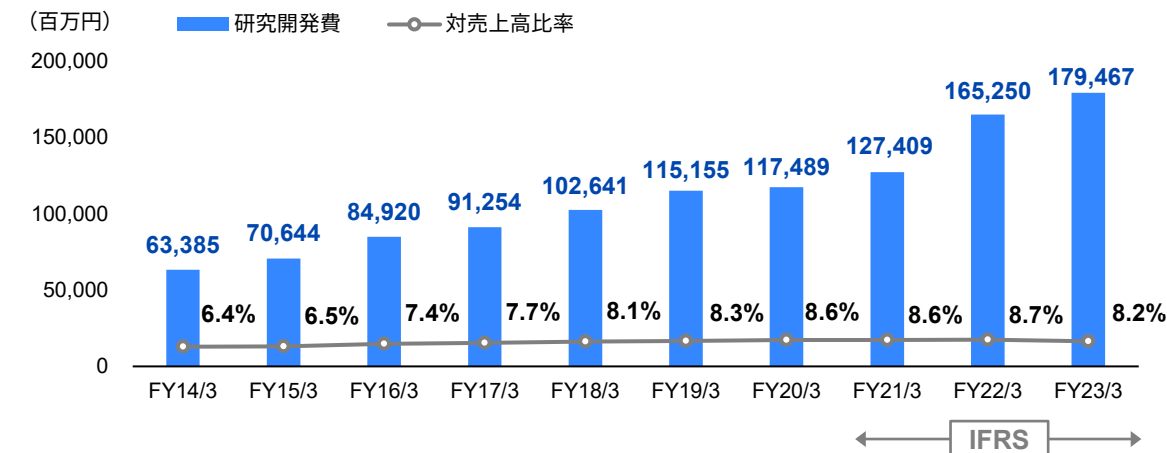
売上高・海外売上高比率



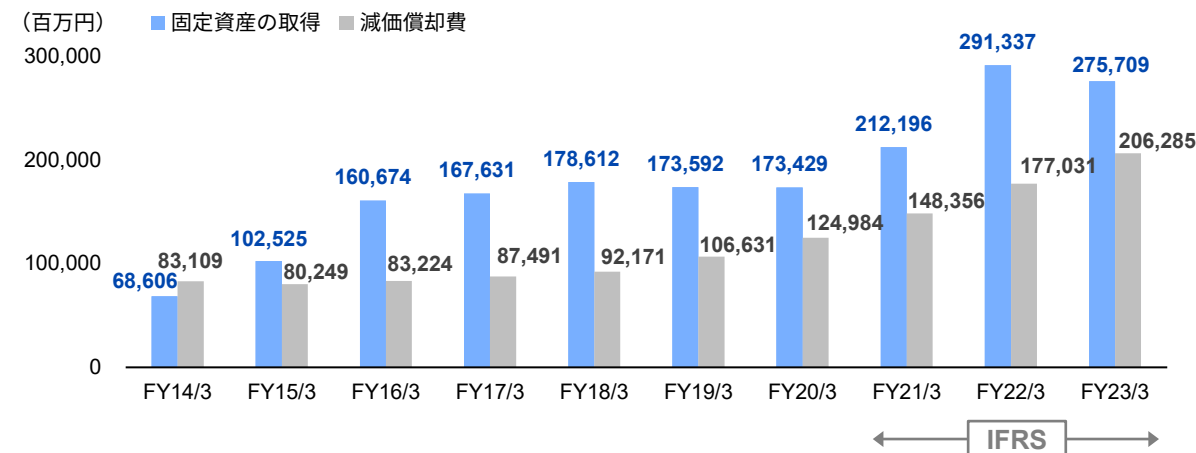
営業利益・当期利益・営業利益率



研究開発費・対売上高比率

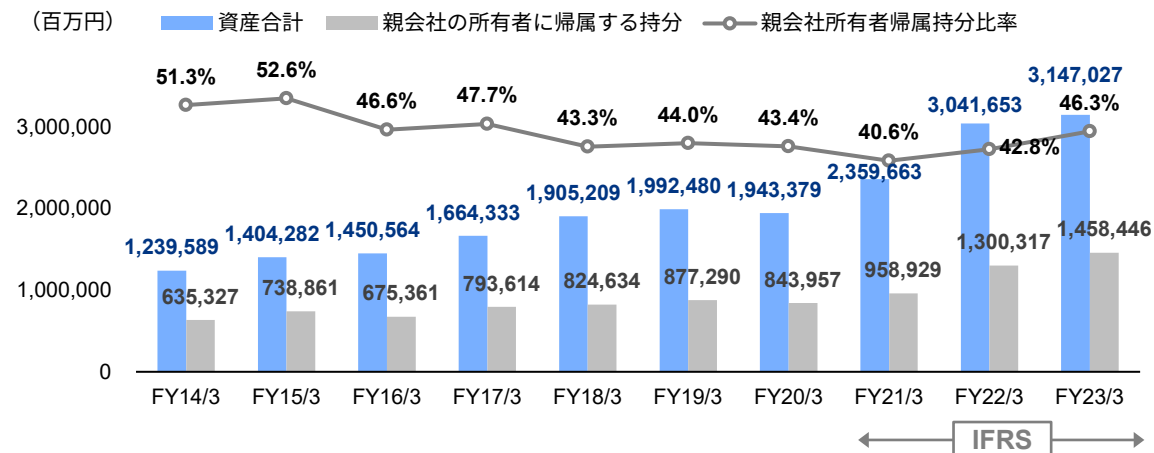


固定資産の取得・減価償却費

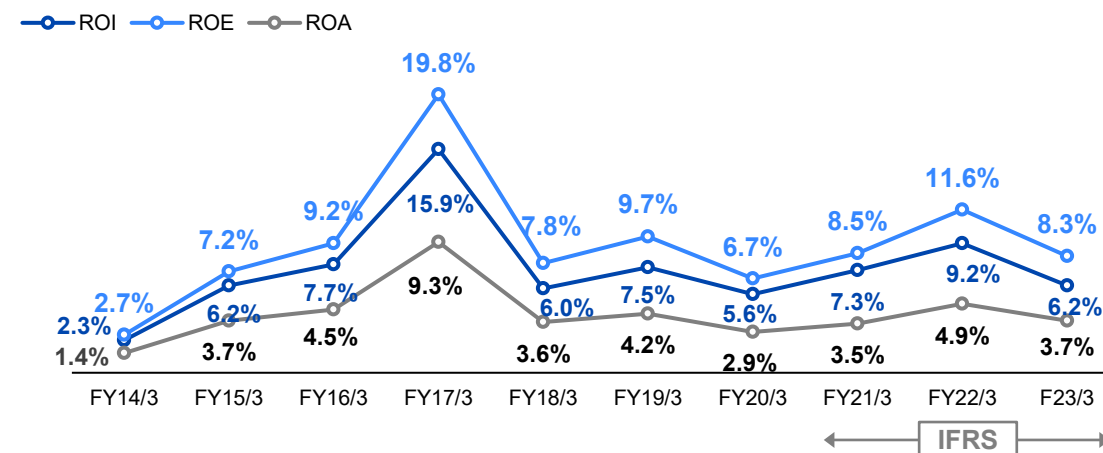


業績ハイライト 過去10年推移

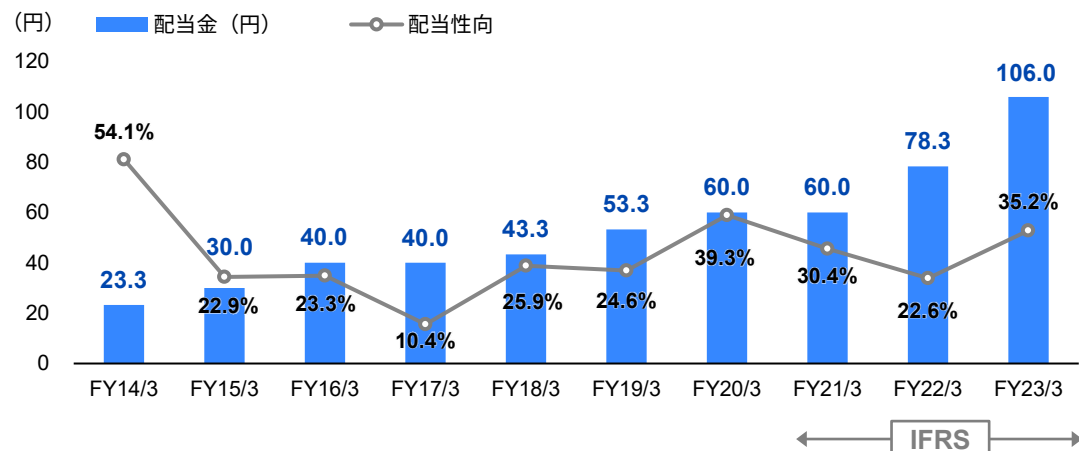
■ 資産合計・親会社の所有者に帰属する持分・ 親会社所有者帰属持分比率



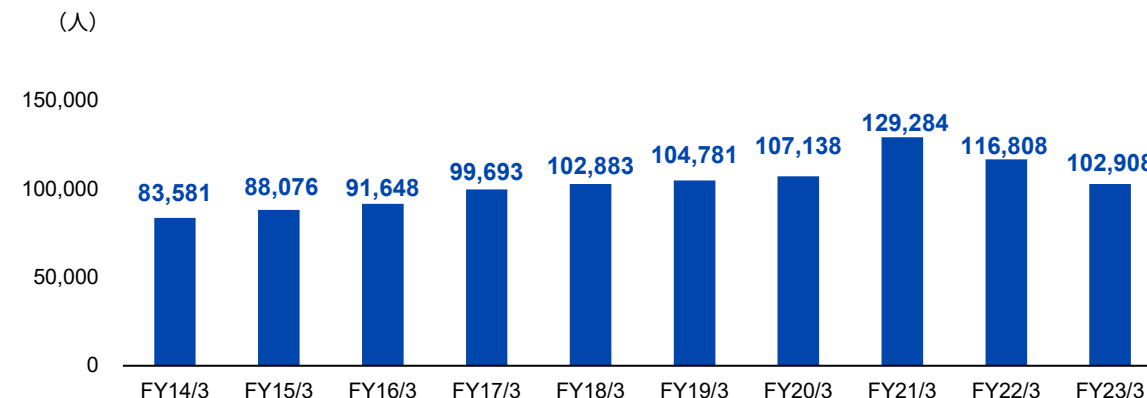
■ ROI・ROE・ROA



■ 配当金・配当性向



■ 従業員数



インデックスファンドへの採用状況・ 格付機関による評価

■ インデックスファンド



FTSE4Good Index Series

ESGを強力に実践する企業のパフォーマンスを測定するために設計



FTSE Blossom Japan Index

ESG対応の優れた日本企業のパフォーマンスを測定するために設計



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

ESGの対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映し、セクター・ニュートラルとなるよう設計



S&P / JPX カーボン・エフィシエント指数

TOPIX銘柄を対象に、環境情報の開示状況、炭素効率性（売上高当たり炭素排出量）の水準に基づき、構成銘柄のウエイトを決定



SOMPO サステナビリティ・インデックス

SOMPOリスクマネジメント株式会社実施の「ぶなの森 環境アンケート」および「ESG経営調査」の結果に基づき構成



iSTOXX MUTB Japan プラチナキャリア150インデックス

積極的に社員のキャリア構築を支援する日本企業150社で構成



MSCI ESG Leaders Indexes※1

ESG評価に優れた企業を選定

2022 CONSTITUENT MSCI ジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数※2

ESGの取り組みが優れた日本企業を選定

2022 CONSTITUENT MSCI 日本株 女性活躍指数 (WIN)※3

性別多様性に優れた日本企業を選定

※1,2,3 THE INCLUSION OF TDK CORPORATION IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF TDK CORPORATION BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

■ 格付

CDP気候変動 **A- (Aマイナス)**

CDP水セキュリティ対策 **A (最高位、3年連続)**



CDPサプライヤー・ エンゲージメント評価

リーダー・ボード (3年連続)

サプライヤー・エンゲージメント評価において、サプライヤー環境活動やスコア3排出量の結果を開示していることなどで高い評価を獲得

統合報告書2023公開のお知らせ



画像をクリックしてご覧いただけます

■ 掲載URL

https://www.tdk.com/ja/ir/ir_library/annual/index.html

■ 統合報告書2023のポイント

企業価値向上に向けたTDKグループのマテリアリティの各テーマに紐づく活動について、各部門の役員・責任者が自らの言葉で独自の想いや取組事例を分かりやすくお伝えすることを目指しています。

- ・ 第1章：TDKはどう成長するのか？
- ・ 第2章：TDKの競争力を支えているものは何か？
- ・ 第3章：TDKのガバナンスはどう進化しているのか？

■ 外部評価

- ・ 統合報告書2022が第2回日経統合報告書アワード「優秀賞」を受賞



将来に関する記述についての注意事項

この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.tdk.com/ja/ir/ir_events/conference/2024/1q_1.html